

## 2018年6月: JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
<b>国際学会発表</b>		
1	発表者名	Kojima H
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	Alternative Test Methods Developed in Japan and South Korea for Regulatory Use
	学会名, 発表年月及び場所	8th Conference of Alternative Methods (2018.6.11) (Shanghai, China)
<b>国内学会発表</b>		
1	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	In vitroモデルの創薬開発への活用
	学会名, 発表年月及び場所	日本組織培養学会第91回大会(2018.6.16) (名古屋)
2	発表者名	加藤義直 <sup>*1</sup> , 山本直樹 <sup>*2</sup> , 平松範子 <sup>*2</sup> , 佐藤 淳 <sup>*1</sup> , 中田 悟 <sup>*1</sup> , 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>*1</sup> 日本メナード化粧品株式会社 <sup>*2</sup> 藤田保健衛生大学 研究支援推進センター 再生医療支援推進施設
	演題名	不死化ヒト角膜上皮細胞株 (iHCE-NY1) を用いて作製した三次元角膜再構築モデルの眼刺激性試験代替法 ～ 刺激性と回復性の評価 ～
	学会名, 発表年月及び場所	日本組織培養学会第91回大会(2018.6.15) (名古屋)
<b>日本語総説</b>		
1	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	厚労省ガイダンスを踏まえた今後の動物実験代替法活用の在り方
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	COSMETIC STAGE 2018-6, (株)技術情報協会, pp1-9